

- 防災エキスパートの山本氏を講師に迎え、本年度2回目となる防災に関する講演会を実施しました。
- 防災エキスパートの体験談により、防災の重要性を再認識するとともに、被災対応での学びや苦労などを知ることができました。

■概要

- 日 時：令和7年11月19日（水）15:45～17:00
- 場 所：京都国道事務所 5階会議室（WEB併用）
- 講 師：防災エキスパート 山本 剛氏
- 参加者：防災エキスパート 3名
京都国道事務所職員：26名

■講演内容：「災害列島日本で生きる」

1. 災害列島 日本の現状

昭和以前の災害、紀伊半島大水害（H23）、阪神淡路大震災（H7）、東北地方太平洋沖地震（H23）他

2. 発生が予想される災害

南海トラフ巨大地震、地震予測地図、京都の地盤特性他

3. 私の災害時の教訓

4. 我々に期待されていること

講師による説明



講演風景



職員との意見交換



事務所長総評



聴講者の声

- ・ 紀伊半島の土砂災害で自治体に支援要員として派遣された時、連絡体制の一本化が重要であると認識しました（職員）。
- ・ 技術者として実際の被災経験から学ぶことは多いと感じており、今回いくつもの大災害に関する実際の経験や資料を見せていただくことができ、大変勉強になりました。（職員）
- ・ 「災害に対する日頃から備えが重要」「寝ることが大事」が印象的でした（事務所長）。

【問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
京都国道事務所 管理第二課
〒600-8234
京都市下京区西洞院通塩小路下る
南不動堂町808
TEL：075-354-8122

